

AP-SH2A-3A サンプルプログラム 正誤表

2版 2021年02月05日

平素は弊社製品をご利用いただき誠にありがとうございます。

この度、弊社製品 AP-SH2A-3A サンプルプログラムに不具合が見つかりましたので、以下のように訂正させていただきます。ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びしますとともに、訂正事項をご留意の上ご利用ください。

- ・対象サンプルプログラムバージョン 1.1 以前

なお、最新のサンプルプログラムは弊社ホームページからダウンロードすることができます。

不具合対象バージョンのサンプルプログラムをお使いのお客様は、最新のサンプルプログラムと比較の上、お使いいただきますよう、お願い致します。

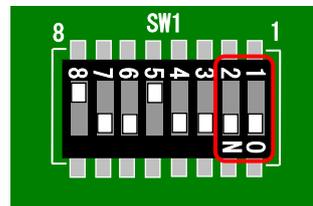
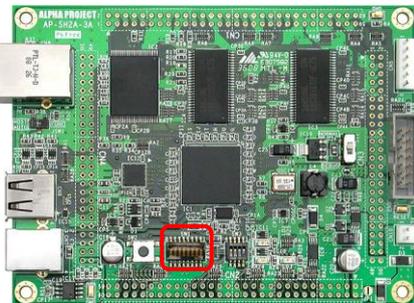
弊社 AP-SH2A-3A 製品情報ページ

<https://www.apnet.co.jp/product/superh/ap-sh2a-3a.html>

1. SW1-1、SW1-2 の条件によって動作停止

1.1 不具合内容

AP-SH2A-3A サンプルプログラム内の PC20 のピンファンクションコントローラの設定に誤りがあり、AP-SH2A-3A サンプルプログラム使用時に、SW1-1、SW1-2 が共に ON の状態で動作させた際、動作が停止することがあります。



SW1-1 : ON

SW1-2 : ON

SW1-1	SW1-2	説明	PC20
ON	ON	ライトプロテクト解除	HIGH (リセット時 LOW)
OFF	ON	ライトプロテクト	LOW
ON	OFF	ライトプロテクト解除	未使用
OFF	OFF	ライトプロテクト	未使用

Fig 1.1-1 FLASHROM ライトプロテクトの設定

1.2 修正内容

「src¥boot.c」、「src¥ether_firm¥device¥ether.c」内のポート C コントロールレジスタ H1 (PCCRH1)、PC20 モードビットの設定を以下のように修正してください。

修正箇所	ポートコントロールレジスタ H1 (PCCRH1)、PC20 モードビット
訂正前	PC20MD0 の値 1 : WOL 出力 (EtherC)
訂正後	PC20MD0 の値 0 : PC20 入出力ポート

2. EEPROM アクセス時の不具合

2.1 不具合内容

AP-SH2A-3A サンプルプログラム内の PF[11..9]のピンファンクションコントローラの設定に誤りがあり、AP-SH2A-3A サンプルプログラムでは、搭載されている EEPROM のアクセスが正常に行うことができません。

出荷時に EEPROM には、弊社で個々に割り当てた MAC アドレスが書き込まれており、起動時に MAC アドレスを読み出します。この際、MAC アドレスの読み出すことができないため、EtherNET を動作させた際、正常に動作しないことがあります。

2.2 修正内容

「src¥boot.c」内のポート F IO レジスタ L (PFIORL)、PF[11..9]ビットの設定を以下のように修正してください。

修正箇所	ポート F IO レジスタ L (PFIORL)
訂正前	PF11 ビットの値 0 : 入力ポート PF10 ビットの値 0 : 入力ポート PF9 ビットの値 0 : 入力ポート
訂正後	PF11 ビットの値 1 : 出力ポート PF10 ビットの値 1 : 出力ポート PF9 ビットの値 1 : 出力ポート

改定履歴

版数	日付	改定内容
1 版	2009/4/22	新規作成
2 版	2021/02/05	「製品情報ページ」 URL 更新 「著作権について」 修正

著作権について

- ・本文書の著作権は株式会社アルファプロジェクトが保有します。
- ・本文書の内容を無断で転載することは一切禁止します。
- ・本文書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・本文書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点、誤りなどお気づきの点がありましたら弊社までご連絡下さい。
- ・本文書の内容に基づき、アプリケーションを運用した結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承下さい。

商標について

- ・SuperH は、ルネサス エレクトロニクス株式会社の登録商標、商標または商品名称です。
- ・その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

 **ALPHA PROJECT**
株式会社アルファプロジェクト
〒431-3114
静岡県浜松市東区積志町 834
<https://www.apnet.co.jp>
E-Mail : query@apnet.co.jp